

○本村(賢)委員 次の質問に入りますが、先ほど神山委員からも新幹線の事故に関して触れられましたが、私も、六月三十日、のぞみ二二五号で起こった焼身自殺に関しまして、今回、これは大臣からお話があったように、事件というふうに捉えていいのかなと思っておりますが、例えば新幹線とかリニア中央新幹線のテロ対策についてどう取り組んでいくのか、大臣から先ほどお話がございましたので、警察庁からお話をお伺いしたいと思っております。

○塩川政府参考人 お答えします。

警察庁においては、本事案を受けて、鉄道や駅などにおける安全を確保するため、不審者に対する職務質問を徹底するほか、事業者などと連携し、駅などにおける警察官の立哨、巡回、警察官の新幹線などへの警乗、鉄道事業者に対する自主警備の強化、不審情報の警察への通報の要請などの対策について一層推進するよう都道府県警察に指示しているところであります。

引き続き、伊勢志摩サミット及び二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック競技大会をも見据え、国土交通省、事業者などと連携して、必要な対策を推進してまいりたいと考えております。

〔委員長退席、小島委員長代理着席〕

○本村(賢)委員 我が国では、一九九五年の地下鉄サリン事件で、大変痛ましい事件がございましたが、その後、駅構内、デッキなどに防犯カメラを設置したり、警察との合同の訓練などをやられていることは十分承知をしておりますが、例えば、二〇〇四年にスペインで死者百九十一人を出した列車同時爆発テロなどが起きておりました、改札や車内の警備を増員するなど対応してきているようでありますし、例えば、イギリスやフランスなどを結ぶユーロスター、ここでは、出入国を審査するとともにエックス線による手荷物検査が行われ、中国やロシアでは金属探知機やエックス線を使った検査も行われているようでございます。

そこまでできるかどうかということも、判断もこれからあるかもしれませんが、これから、新幹線、そして地下を走るリニア、こういった中でのテロ対策というものにも積極的に取り組んでいただきたいことを要望して、この質問を終わりにします。

○本村(賢)委員 次は、リニア中央新幹線について御質問させていただきます。

三月二十日に当委員会におきましても、私も相模原市には、神奈川県駅から約十三キロ先の緑区鳥屋という地域に五十ヘクタールの関東車両基地ができるわけですが、大臣からも、この車両基地、相模原の神奈川県駅からは少し離れるわ

けでありますけれども、逆に離れるということが、駅となるかなという気もする、世界に誇る最先端の超電導技術に触れることができるという観点から、また観光資源にもなるということから、一考に値する話ではないかという御答弁を、前向きなお話をいただきました。

あれから五カ月ほどたちまして、いよいよ私ども地元市においても中心線の測量などの工事が始まりまして、リニアがいよいよ工事が始まったなという機運が高まっておりますが、そして、地元市の皆さんからは、車両基地までの回送線の旅客化と車両基地の観光化について非常に期待も高まっておりますが、ここにおいて、大臣のお考えをもう一度お聞かせいただきたいと思っております。

○太田国務大臣 私は、三月二十日にそのような答弁をしたところでありますし、一考に値する構想だということも、触れるということも新たな観光資源ということだという認識をお話しさせていただきました。

また、同時に、車両基地そのものを観光施設とするというのは、セキュリティー上、そういう問題はある、また、車両基地への回送列車を営業用を使用するかは営業主体のJR東海の判断の問題であるということ、まずは、地元関係者におきまして十分に議論いただくとともに、営業主体であるJR東海とよく相談をしていただくことが必要かというふうに思っているところで、そうしたこともお答えしたと思っております。

現段階では、地元自治体からJR東海に対して具体的な相談をされているという報告を受けていないところでありますけれども、地元の関係者におきまして、関係者で開業まで十分議論をしていただいたり、あるいはJR東海ともよく相談をしていただければな、このように思っているところです。

○本村(賢)委員 このリニアの問題は、特に、神奈川駅ができる緑区の橋本地区の皆さんが、工事が始まったことによって、期待と不安と、どのようなまちづくりができるんだろうかという大きなお気持ちもございますので、ぜひ橋本地域の住民の皆さんに適切な御説明等をお願いしてまいりたいと思っております。

また、緑区の小倉地区には変電所ができること、そして、先ほど車両基地で触れました鳥屋地区には今言った車両基地ができるわけではありますが、こういった地域において少しまだ住民の理解がいただけていないというお話も伺っておりますので、ぜひ住民の皆さんにこの変電所や車両基地の御理解がいただけるような御努力を国交省としてもお願いしてまいりたいと思っております。